| Lm | | | | | KPI | | |
|--|----------------------------|--|--|--------------------------------------|---|---|-----------------------------|
| 重点課題 | 当社の取り組み | 関連する課題 | 取り組みの説明 | 管理指標 | 目標 | 現状 | 関連資料 |
| 環境 | 電動化に対応した圧入機の開発再生可能資材の使用を推進 | 【気候変動】 【生物多様性】 | 電動化対応の製品開発やバイオ燃料などの再生可能資材使用を推進し、温室効果ガスの排出を 削減し、持続可能な社会の実現に貢献します。 | 技研グループサプライチェーンCO ₂ 排出量 | Scope1,2:1,889t-CO2 Scope3: 175,763t-co2 | 2023年8月期 Scope1,2:2,239t-co2 Scope3: 208,479t-co2 ・カーボンニュートラルに向けた取り | |
| | 製品環境負荷の可視化実施 | 【ライフサイクルアセスメント】 | LCA(ライフサイクルアセスメント)を通じて製品の環境影響を可視化し、改善策を講じます。 | | | 組み内容:バイオ燃料への対応、モーダルシフト+コストダウン、再生可能 エネルギー導入 | <u>カーボンニュートラル</u> への取り組み |
| 社会 持続可能なまちづくりを 支える建設の提供 | 圧入工事現場の生産性向上 | 【都市・地域社会の持続性】 | 労働人口の減少に対し、自動化・省人化技術による現場の生産性向上を図り、都市・地域社会 の持続性に貢献します。 | 生産性を高める機種、 ICT機器の普及 | 非開示 …実績は順次開示 | * | 開発方針 |
| | 「エコサイクル」の展開 | | まちづくりや交通インフラ整備において機械式駐輪場「エコサイクル」を展開、 文化性の高いまちづくりに貢献し、周辺住民に対して安心・安全・快適を提供します。 | エコサイクル納入実績 | | エコサイクル納入実績 | 「エコサイクル」納入実績 |
| | 国内外での圧入工法普及 | 【社会インフラの維持・更新】 | 圧入工法の市場規模を拡大させ、効率的な社会基盤の維持・更新に貢献します。 | | | | |
| | | 【都市の防災・災害対策】 | 都市を含む各地域において、インプラント工法によって被災後の迅速な復旧工事はもとより、事前防災や再度災害防止に貢献します。 | 工法採用実績 | | 工法採用実績 | 工法採用実績 |
| | | 【新興国での都市化】 | 都市化の進む新興国で表面化する建設公害等の解消に向けて、現地行政等に圧入工法の提案・ 広報活動を行うためのパートナーを確保するとともに、ODA等を通じて圧入技術の優位性を現 地で認識できる機会を設けます。 | | | | |
| 社会 社会 責任あるサプライチェーン ・マネジメントと パートナーシップ | 海外市場の展開 | 【パートナーシップ】 | 海外市場におけるパートナーシップを積極展開します。 | 海外市場における協働状況 | | 海外主要プロジェクト状況 | 海外主要プロジェクト状況 |
| | 国際的な産学官の連携を推進 | 【パートナーシップ】 | 圧入の科学的な解明と普及のために、圧入業界のリーダーとして、産学官連携による建設業界 全体での技術・知識の共有と人材交流を促進するプラットフォームを創出、活用します。 | 産学官の連携を通じ創出・参画した 技術・研究枠組み数 | | * | IPA国際圧入学会との連携 |
| | 調達方針、ガイドラインの策定 | 【調達慣行、人権・労働慣行】 | 人権や環境に配慮した調達方針・ガイドラインを策定し、サプライチェーン全体の透明性向 上・強靭化に取り組みます。 | サプライヤーガイドラインの策定 | | * | * |
| 社会 多様な人材が 活躍できる組織作り | 多様な人材が活躍、昇進 できる環境づくり | [D&I] | 管理職への昇進意欲を持ちやすい環境づくりを行います。 | 管理職に占める女性労働者の割合 (技研製作所単体) | 2027年8月期 12.0% (対象:技研製作所) 2027年8月期 10名採用 (対象:技研製作所・技研施工) | 2024年8月期 10.2% (対象:技研製作所) | 女性活躍推進 |
| | | 【多様な働き方の実現】 | 多様な人材の受入れ体制および環境を整備します。 | 外国籍社員雇用数 (技研製作所、技研施工) | | 2024年8月期11名在籍(対象:技研製作所) | |
| | 人的資本への投資 | 【人材育成】 | 経営戦略と連動した人事戦略のもと、企業の価値創造と持続的な発展に向けた人的資本への投資を行います。 | * | * 2027年8月期 50% (対象:技研製作所) | * | * |
| | イノベーション創出のための 環境整備 | 【イノベーション人材の創出】 | 社内横断型活動や異業種交流を通じ、チャレンジする機会を創りイノベーションを起こす 環境づくりに取り組みます。 | | | 2024年8月期 | |
| | 健康経営の実践 | 【従業員の健康】 | 健康経営戦略マップに則った健康経営の推進と労働安全衛生の管理を徹底します。 | 精密検査受診率 | | 27.8% (対象:技研製作所) | 健康経営 |
| 経済 | 要素技術開発への取り組み | 【技術革新】 | 新市場拡大・事業創出のための独創性・創造性に富む要素技術開発に取り組みます。 | * | 非開示・・・実績は順次開示 | * | 開発方針 |
| | デジタル技術活用による 付加価値向上 | 【デジタル化・DX】 | デジタル技術の活用により圧入機器・工法の付加価値向上に取り組みます。 | 市場導入の状況 | | G-lab™シリーズを市場導入 | <u>技研製作所の取り組むDX</u> |
| | ガバナンス体制の強化 | 【公正取引】【コーポレート・ガバナンス】【腐敗防止】 | 企業価値の拡大を目的とするガバナンス体制を強化します。 | ガバナンス情報の開示実施 | ガバナンス情報開示 | ガバナンス情報開示 | <u>コーポレートガバナンス</u> |
| ガバナンス ガバナンスの高度化と コンプライアンスの徹底 | 役員、従業員に対する コンプライアンス徹底 | | 役員・従業員に対するコンプライアンスを徹底します。 | 教育、研修の実施 | コンプライアンス研修 年1回以上 | 全社員向け研修実施 (2022年〜毎年実施) | * |

